

令和6年 夏休み インターンシップ



令和6年の夏休みは、9校28人の看護学生が18のステーションでインターンシップを実施しました。実施状況は以下とおりです。学生の受入れをしてくださったステーションの皆さん、ありがとうございました。

終了後、ステーションからは、同行訪問の様子や、事業所内でのミーティングの様子の写真がたくさん送られてきましたので、その一部を紹介します。



インターンシップ実施施設と体験者数

YMCA 訪問看護ステーション・ピース	2人
訪問看護ステーションレジハピ	5人
あいりハ訪問看護 広島南	2人
広島県看護協会訪問看護ステーション「ひろしま」	3人
広島県看護協会訪問看護ステーション「こい」	2人
訪問看護ステーション菜の花	2人
訪問看護ステーションそれいゆ	1人
メリィケア	1人
訪問看護ステーションきぼう	2人
可部訪問看護ステーションなずな	1人
安芸地区医師会熊野町訪問看護ステーション	1人
訪問看護ステーションきさらぎ	2人
訪問看護ステーションうらにわ	1人
訪問看護ステーション Aioi	1人
看多機ホームみなりっこ	1人
まり訪問看護ステーション	1人
祥和会訪問看護ステーション	2人
三次地区医師会訪問看護ステーション「スクラム」	2人



参加した学生の在籍校と人数

県立広島大学	1人
広島大学	2人
安田女子大学	1人
福山市医師会看護専門学校	3人
広島市立看護専門学校	6人
広島市医師会看護専門学校	1人
広島県立三次看護専門学校	2人
広島県立広島皆実高等学校衛生看護科	7人
広島県立広島皆実高等学校専攻科	5人

卒業を控えた学生は、1人で3か所行ったり、2日間行ったりしています。インターンシップの目的が、訪問看護の“雰囲気を知る”レベルから“就業先として検討する”レベルに変わってきています。

インターンシップの様子

写真の掲載にあたり、利用者さん、学生の許可を得ています

訪問看護ステーションきぼう



入浴のできない利用者さんの清拭を介助しました



尿管ステントパウチの交換も見学できました。医療依存度が高くても住み慣れた自宅で生活できます。



点滴実施の見学
在宅では、家にある物を工夫して行います。



これから、訪問に行ってきます～す！



利用者さんと、筆談しながら、お薬カレンダーに配薬中。間違えないように全集中



看多機ホームみないっこ



事業所で先輩看護師から、訪問看護のやりがいや魅力をあつく語ってもらいました。



利用者さん宅では、おむつ交換、寝衣交換、バイタルサインの測定、胃ろうからの栄養剤注入、点滴など、多くのことを実施、見学できました



🌸 看護小規模多機能型居宅介護（看多機）とは 看護と介護を一体的に提供するサービスです。「訪問看護」と「小規模多機能型居宅介護」を組み合わせたサービスで、「通い」、「泊まり」、「訪問介護」、「訪問看護」サービスを提供します。

訪問看護ステーションうらにわ



ステーションのある豊島久井は高齢化率 70%を超える地区。元気なお年寄りが多く、ゆっくり時間が流れています。



利用者さんとハイポーズ



やっぱり家がええね…
自宅の縁側から見える庭には、見慣れた景色が広がっています。

おいしくできましたか？



2日間の体験を終え、まとめをしています。
2日間で7件の同行訪問ができました♥

訪問看護ステーション菜の花



事業所内で先輩スタッフと

サ高住やグループホームへ入居している利用者さんへの訪問、人工透析をしている人のシャントチェックや、体調管理、ストマのパウチ交換、ターミナル状態で退院したばかりの利用者さんへの訪問など、多くの経験、見学ができました。



先輩看護師と利用者さん宅に訪問

広島県看護協会訪問看護ステーション「こい」



ステーションのスタッフと



ありがとうございました

夏休みインターンシップでは、多くの学生が貴重な体験をすることができました。心よく、訪問を受け入れてくださった利用者の皆さん、事業所の訪問看護師さん、ありがとうございました。